InterBEE2025

TASCAM/ティアック㈱ (2-2618)

ブースでは、SMPTEST2110対応小型音声 卓『TASCAMSonicview』の電源二重化モデ ルをはじめ、メディアプレーヤー『MP-800U』 やフィールドレコーダー『FR-AV4』などの新 製品を展示します。

そのほか、放送・映像制作のデジタル変 革とIP技術をテーマにした特設エリ ア「INTERBEEDXxIPPAVILION」 1. 『TASCAMSonicview』『IF-ST2110』との組 み合わせにてIP 接続技術を体験できるデモを ご覧いただけます。

デジタルミキサーTASCAMSonicview 電源 二重化モデル



TASCAMSonicview24dp



TASCAMSonicview16dp

デジタルミキサーTASCAMSonicview 電源 二重化モデル



TASCAMSonicview 16dp

MP-800UUSBDAC/FM チューナー 搭載SD/USB プレーヤー¦ オプション Bluetooth® レシーバー



MP-800U

業務用ステレオBluetooth®オーディオレ シーバー



RX-BT10

32 ビットフロート録音 ·HDMISync 対応 4ch フィールドレコーダー/ ミキサー/ タイ ムコードジェネレーター



FR-AV4

32 ビットフロート録音対応ステレオポータ ブルレコーダー



DR-07XP/DR-05XP

プロ・業務・設備・PA・配信機器 導入のご相談、デモ/お見積りのご依



ティアックホームページ https://www.teac.co.jp/jp

BlackmagicDesign (8-8503)

DaVinciResolve20 はAI 機能を強化し、さ らに使いやすくなりました。30種類のローカ ルで使えるAI 機能以外にも各ページに新機能 をたくさん盛り込み、100種類以上のアップ デートを搭載しています。今年より全国に拠点 をもつ著名な日本の放送局がテレビ番組の編 集機として400 式近くを運用し始めており、 カラーだけではなくオフライン編集・オンラ



イン編集の分野での活用が広まっています。 BlackmagicCloud はDaVinciResolve やカ メラと組み合わせて使えるクラウド共有サー ビスです。圧倒的なコストパフォーマンスと使 いやすさで、リモート共同編集や中継先からの 収録ファイルの伝送を効率化できます。今回の InterBEE では、新しいサービスのクラウドス イッチャー「ATEMCloud」とクラウドビデオ ルーター「StreamRouter」を日本初公開し ます!



ATEMMiniExtremelSOG2 は、パワフルかつ コンパクトなライブスイッチャー。配信分野で 大きな人気を誇るATEMMini シリーズの最新 機種で、今週より出荷開始されました。8系統 の入力全系統を収録するISO 収録機能、SRT での直接配信機能、NAS に高速でアクセスで きる10Gイーサネット、XLRオーディオ入力、 DVE やクロマキーを搭載しています。

BlackmagicPYXIS12Kは、汎用性の高いデ

ザインの高度な デジタルフィル ムカメラ。それ ぞれの撮影に適 したカメラリグ を構築できま す。この新機種 は、12,288x

8040 フルフ レームRGBW センサー、内蔵光学ローパスフィルター、16ス トップのダイナミックレンジを搭載していま す。L マウント、PL マウント、EF マウントの3 種類が用意されています。

BlackmagicReplay は複数のHyperDeck レ コーダーを使用して共有ストレージに収録を行 うと同時に、DaVinciResolve をパワフルな再 生エンジンとして同じ共有ストレージに接続す る、極めて独自なソリューションです。拡張性お よびコストパフォーマンスが高く、新世代のリ プレイソリューションです。関西テレビ様など、 放送局にも広く導入が進んでおり、スポーツの ライブ中継放送など使用されています。

Blackmagic2110IPConverter シリーズ



は、あらゆるSDI機器をST2110ベース のIP 放送システムに統合するために設計さ れています。コンバーターを追加すること で、低コストで、お持ちの映像機器をすべて SMPTE-2110 に対応させることが可能で す。さらにBlackmagicDesign では、すでに 2110IP に対応したカメラやモニターなどの 機器も提供しています。

InterBEE2025

富士フイルム(株) (5-5310)

シネマカメラ、放送・シネマ用レンズの展示に 加え、大型カーブスクリーンを常設したシア ターコーナーでは、4K映像を投写可能な超短 焦点プロジェクター [FP-ZUH6000]で圧 倒的な没入感を体験いただけます。

- ■主な展示内容
- ・映像制作用カメラ

[FUJIFILMGFXETERNA55]

- ·放送用ズームレンズ DUVOSERIES
- ・放送用ズームレンズ

[FUJINONLA30x7.8BRM-XB2]

- ·放送用ズームレンズ「FUJINONUA22× 4.8BERDI
- ●INTERBEECINEMA 企画セッション 11月19日(水)16:00~16:30 展示ホー ル8 特別企画トークステージ ラージフォーマットとフィルムDNA が描く、

三本菅悠氏

に探っていきます。



映像表現の新たな地平

出展者プレゼンテーション:富士フイルム(株)

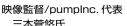
ンテーションを実施します。事前予約なしで

FUJIFILMが培ってきた"フィルムの

DNA"を受け継ぐ、初の映像制作カメラ

フィルムライクなルックという2つの方向性

を比較しながら、作品ジャンルに応じた使いど



ころをクリエイターととも







モデレーター/シネマトグ ラファー 大畑一樹氏

■11月20日(木)14:30~15:30 特別企 画トークステージ

『HANA-BI』『パッチギ』『フラガール』から最 新作まで

撮影監督 山本英夫が語る、日本映画30年の 撮影機材の変貌

ETERNA を使用した映像が公開される予定 です。

業務用プロジェクター

FP-ZUH6000













グラスバレー (7-7312)

ライブプロダクション、ネットワーキング、プ レイアウト、そしてメディアアセット管理にお ける最新の技術革新を展示。ブース7312で、 次世代のメディア制作・配信を推進する最新 のイノベーションとコラボレーションについ て紹介。

グラスバレーInterBEE2025 でハイブリッ ドおよびソフトウェア・ディファインド・プロ ダクションにおけるリーダーシップを発揮。 近年のエコシステムの拡大と戦略的イノベー ションに焦点を当て、アジャイルでコネクテッ ド、そしてソフトウェア主導のメディアワーク フローにおけるリーダーシップを強化します。 InterBEE2025 において、ライブプロダク ション、ネットワーキング、プレイアウト、そし てメディアアセット管理における最新の技術 革新を展示。ブース7312で、次世代のメディ ア制作 · 配信を推進する最新のイノベーショ ンとコラボレーションについて紹介します。 最高のハードウェア性能とソフトウェア・ディ ファインドの柔軟性を融合させたソリュー ションでメディア革命をリードし続けます。 当社のポートフォリオに新たに加わったの は、大型イメージセンサー搭載のLDX180 カメラと、そのコンパクト版となる新製品 LDXC180。これらの新製品は、ライブプロダ クション環境に映画のようなストーリーテリ ングをもたらします。スーパー35mm イメー ジセンサーの創造性の深みとダイナミックレ ンジを実現しながら、ライブスポーツやエン ターテインメントに求められるスピードと信 頼性を維持します。

また、グラスバレーの定評あるプロダクション スイッチャーファミリーに新たにサブコンパ クトモデル、K-FrameVXP が加わりました。 よりコンパクトなサイズでありながら、大型の K-FrameXP と同等の性能に加え、12G およ びHDR 機能も備えているため、あらゆる規模 のプロダクションに、拡張性と柔軟性に優れた

ハイエンドパフォーマンスを提供します。 ネットワーキング分野では、グラスバレーの インフラストラクチャー製品群における処理 能力とネットワーク性能を拡張するアジャイ ルコンピューティングエンジンである新製品 ACE カードを展示。GVMediaUniverse の-部であるACE-3901 カードは、強力なエッジ プロセッシングと高速IP 接続を実現し、オン プレミスとクラウド環境の両方でハイブリッ ドおよびソフトウェア・ディファインド・ワー クフローをサポートします。

これらのイノベーションは、ライブ制作、ネッ トワーキング、プレイアウト、メディアアセッ ト管理をGVMediaUniverse(GVMU) に統合 するという、グラスバレーの包括的戦略の一環 です。これにより、ハイブリッド、クラウド、オ ンプレミスのワークフローをシームレスに運 用し、チーム間の連携、運用の効率化、そしてか つてないほど迅速なコンテンツ配信が可能に なります。

グラスバレーのアジア太平洋地域セール ス担当シニアバイスプレジデントである EvanBoyd は、「グラスバレーは、アジア太平 洋地域のお客様が、信頼性と品質を維持しな がら、ハイブリッドおよびソフトウェア・ディ ファインド・ワークフローを導入できるよう 支援することに尽力しています。InterBEEは、 日本の放送・メディアコミュニティと交流し、 当社の最新のイノベーションが、運用の俊敏性 の向上、コンテンツのターンアラウンドの迅速 化、そして制作チームの創造的自由度の向上を どのように実現しているかを示す重要な機会 です。」と述べています。

グラスバレーは2025 年を通してGV アラ イアンスを強化し、パートナー各社と共に AMPPOS ベースのソリューションの機能を 拡張する新しいオーケストレーション、プレイ アウト、モニタリングの統合ソリューションを 展示してきました。オンプレミスのハードウェ

アとクラウドネイティブツールを接続するこ とで、統合されたエコシステム内で、複数拠点 での制作管理、リアルタイムコラボレーショ ン、そしてより迅速なコンテンツ配信を実現し ます。これらの進展は、従来のワークフローと ソフトウェア・ディファインドのワークフロー を橋渡しするグラスバレーの継続的なリー ダーシップを示すものであり、メディア企業が それぞれのペースで進化しながら、コネクテッ ドプロダクションの可能性を最大限に引き出 すことを支援しています。

InterBEE は、ソートリーダーシップと 業界コラボレーションのためのプラット フォームも提供しています。グラスバレー のソフトウェアアーキテクチャ担当バイ スプレジデントであるVincentTrussart が、11 月19 日(日)15:00 ~15:45 (展示ホール8、オープンステージ)の INTERBEECONNECTED セッション 「MXL:EBUDMFMediaeXchangeLayer-StreamliningMulti-VendorLiveVideoJ

に 登 壇。欧 州 放 送 連 合 (EBU) 主 催 の このセッションでは、オープンソース のDynamicMediaFacility(DMF) MediaeXchangeLayer(MXL) が、オンプレ ミスまたはクラウド上で、マルチベンダーによ るコンテナ化されたライブメディアプロセッ シング機能間で、いかにシームレスな相互運用 性を実現するかについて考察します。

「日本のお客様は長年にわたりイノベーショ ンの最前線に立ってきました」と、日本担当 セールスディレクター三輪信昭は述べていま す。「グラスバレーは、信頼性、創造性、そして 運用効率を兼ね備えたソリューションでお客 様をサポートできることを誇りに思います。 InterBEE では、当社の最新のイノベーション と技術統合が、これまで以上に迅速かつ効果的 に魅力的なコンテンツを配信するのにどのよ うに役立つかをご紹介します。」

EIZO(株) (7-7101)

HDR 映像の制作に対応した30.5 型4K モニターColorEdgeCG3100X



DCI4K 解像度を持つ30.5 型大画面プロ向けモデルです。前機種CG319X に対して輝度とコントラスト比が向上し、表示性能が進化しました。これにより明暗部が混在するHDR映像の制作時も、より実際に近い表示でプレビューできます。会場では、HDR リファレンスモニター「CG1」と組み合わせた大画面×高解像度のHDR グレーディング環境をご提案します。

キャリブレーションセンサー内蔵 30.5 型 HDR リファレンスモニター

ColorEdgePROMINENCECG1



コンテンツの最終色調整を行うカラーグレーディング作業に適したリファレンスモニターです。全白1000cd/m2、コントラスト比100万: 1 を実現しました。12G-SDI入出力や、非圧縮のIP 伝送規格「SMPTEST2110」にも対応しています。EIZO 最新のリファレンスモニターCG1 の実力をぜひ会場でご体感ください。

SDI 信号対応の24.1 型映像制作向けHDR モニターColorEdgeCG2400SV



HDR、SDI 信号に対応した映像制作向けモデルです。撮影現場でSDI 出力端子を備えた業務用ビデオカメラと直接接続して撮影映像をプレビューする場合や、放送局で複数台のモニターを並べて放送映像をリファレンスする場合に、SDI コンバータを介さないシンプルな構成で接続できます。また、HDR ガンマに対応し、HDR 映像の制作に活用いただけます。会場では、実際にカメラと接続し、撮影現場でのプレビュー環境を再現します。

ColorNavigatorNetworkAPI

複数人で制作業務を行う法人様向けのカラーマネージメント・ソリューションです。 ColorNavigatorNetworkAPIを活用することで、外部ソフトウェアやシステムから ColorNavigatorNetworkの各種機能と連 27 型4K 対応の新・ColorEdge スタンダー



ドモニターColorEdgeCS2740-Z

映像制作や写真、3DCG などあらゆるクリエイティブワークに適した、ColorEdge の新スタンダードです。「DCI-P3」「BT.709」のほか、Apple 製品の基準となる色空間「DisplayP3」など、映像制作用カラーモードを標準搭載しています。

外部システムからColorEdge を管理 効率 的なカラーマネージメント環境の構築を強力 にサポート。

携し、複数台のColorEdge をリモートで一元 管理するプログラムを開発することができま す。

会場では、APIの活用例をご提案します。 EIZOの次世代型カラーマネージメントソ リューションをぜひ会場でご覧ください。



(株)メディア・インテグレーション (8-8217)

ROCK ON PRO は今年から取扱を始めた、ワークフローに革命をもたらす MAM/トランスコーダーなど多彩な機能を統合したELEMENTS 社のサーバーを展示します。すべての機能をご紹介するのはもちろん、AIサービスと統合された環境での自動文字起こし、顔認識機能。クラウドストレージとの連携機能など、オンプレサーバーにとどまらない AI、クラウドとのコラボレーションのハンズオンデモをご覧いただけます。

◎セミナーブース - ホール2 コマ番号 8210/8211

1: Avid ProTools 2025.10 プレビュー 全日午前 11:00 より

先月リリースされたばかりの Pro Tools 2025.10 から最新機能をピックアップしてご紹介。 Sony の 360 Reality Audio による空間音楽ミキシングとデリバリー。 さまざまなワークフローを自動化・効率化するための新たな統合型 SoundFlow パネルを導入

し、Speech-to-Text 機能を強化して音声と歌詞の情報分析を効率化しています。Pro Tools 2025.10 リリースでは、新しいインタラクティブなチュートリアルを追加し、新規ユーザーの迅速な習得を支援します。

講師: Daniel Lovell 氏

Avid Technology APAC オーディオプリセールス シニアマネージャー / グローバル・プリセールス

オーディオポストから経歴をスタートし、現在では Avid のオーディオ・アプリケーション・スペシャリストであり、テレビのミキシングとサウンドデザインの仕事にも携わっています。20 年に渡るキャリアであるサウンド、音楽、テクノロジーは、生涯におけるパッションとなっています。

2-1: Waves LV1 Classic V16 & eMotion LV1 80-Channel Expansion 徹底解説

11月20日15:00~

11月21日14:00~

ゴリラズやエイミー・ワインハウスなど、数多くのアーティストのサウンド・エンジニアとして活躍中の Fabrizio Piazzini によるeMotion LV1 Classic セミナー。

eMotion LV1 の基本構造とアップデートされた内容の詳細を解説。さらにライブサウンドでおすすめの Waves プラグインをピックアップしてご紹介いたします。

すでにLV1 Classic をお持ちの方も、これから導入を検討されている方も必見のセミナーです。

講師: Fabrizio Piazzini 氏

メインストリームのテレビ番組(X-Factor、Got Talent、Jools Holland Show、Jimmy Fallon、Buenafuente)、 大規模なフェスティバル(Coachella、Lollapalooza、Montreux Jazz)、 クラブ (Omnia、Zouk Group) 企業イベント(League of Legends 決勝戦)、スタジオでの作業など、多岐にわたる現場でミキシングの経験を積んできた。

ほか

(株) ケンコー・トキナー /ZHIYUN (5-5401)

ブースではZHIYUN LED ライト/ ジンバル、 Kenko フィルター、EXAPRO フィルターク リップ各種、LENSBABY omni、 Tokina レン ズ、SAMYANG シネマレンズ、 ZEISS レンズ 各種を展示。

ZHIYUN 新製品MOLUS X100 RGB を始めコンパクトでハイパワー、優れた演色性を持つプロ仕様のZHIYUN LED ライト。そしてクリエイティブな映像制作にアクセントを加えるジンバル。ワンマンオペレーティングや少人数の撮影クルーに最適なZHIYUN製品をぜひお試しください。さらにブラックミスト

やND フィルターなど、映像制作に欠かせない Kenko フィルターを各種展示いたします。レン ズコーナーではTokina、ZEISS、SAMYANG のレンズを実際に手に取ってお試しいただけま す。また、スマートフォンでフィルターが使える EXAPRO製品。実際に触ってみないと分から ない操作感や使用感、製品の効果などをこの機 会にぜひお試しください。



アストロデザイン(株) (3-3501)

本年は「最先端のその先にアストロデザイン」をテーマとし、Hall4,No.4516において、「イマーシブ・ディスプレイ・ソリューション」、「ライブエンターテインメント・ソリューション」、「放送IPソリューション」をテーマとして、最先端の映像体験と技術ソリューション、そして2025年の新製品を紹介いたします。また、会場内のIPPAVILIONにおいても、他社とのIP接続性検証に取り組んだ展示をいたします。

出展内容

イマーシブ・ディスプレイ・ソリューション HMD(ヘッドマウントディブレイ)では実現出来ない「みんなで見られるVR」による没入体験



複数台のプロジェクターと高精度なブレンディング技術により実現される「イマーシブ・ディスプレイ・システム」を展示いたします。会場ブース内に設置したイマーシブルームに、正面と左右の3面に歪みのないシームレスな映像を投映することにより、HMD(ヘッドマウントディスプレイ)では実現し得ない「みんなで見られるVRシステム」の、高没入感映像をご体感いただけます。

ライブエンターテインメント・ソリューション 累計出荷台数500 台以上を誇る業界標準ビデオプロセッサーの新シリーズ「MCI-2186」 を展示

低遅延ハードウェア・ビデオプロセッサー「MC シリーズ」を中心とした、放送機器品質の「ライブ・エンターテインメント・ソリューション」をご紹介します。

ST2110 と光ファイバーに対応したビデオ プロセッサー「MCI-2186」

新設計の小型筐体に、最大64入出力に対応した次世代ビデオプロセッサー「MCI-2186」を展示します。最新のIPビデオ入出力(ST2110)への対応により、光ファイバーによる長距離配線へも対応しました。

会場では、バッテリー駆動も可能な省電力135inch モバイルLED ディスプレイ (SiliconCore 社様ご提供)、ライブスポーツグラフィックス・システム(デジキャス社様ご提供)と組み合わせて、ライブ・エンターテインメントの現場に即したデモ展示を行います。



8K撮影のHD切り出しによるライブ撮影業務の効率化《図1》

8K カメラですべてを撮影し、必要な部分を最大4 か所切り出してHD でSRT クラウドへアップすることで、1 人で4 カメを操作できる「ライブ撮影の省人化ソリューション」を実機展示いたします。

放送IP ソリューション

クラウド連携で進む放送のIP 化を実機展示 SMPTEST2110 によるIP 映像制作業務用 機器 SPT によるIP ライブ映像制作業務用

機器、SRT によるIP ライブ映像制作用機器を中心とした「放送IP ソリューション」をご紹介します。

放送品質IP 対応情報カメラ「AB-4404」

放送品質IP 対応情報カメラ「AB-4404」を

展示します。SRT 受信装置「TR-5004」との組み 合わせで、暗号化IP 通信による映像送



受信システムを実現します。

放送品質IP オーディオ製品「AR-7102/RB-7102」



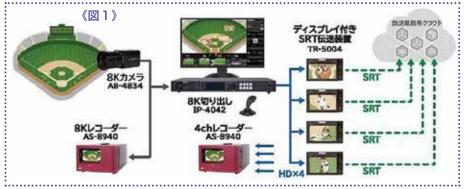


ST2110 対応オーディオレコーダー/ プレイヤーの新製品「AR-7102/RB-7102」を展示いたします。高い視認性を誇る大型タッチパネルを搭載したPOE 対応のリモートコントローラー1 台で、ST2110 に対応したレコーダー/ プレイヤーを最大4 ストリームまでコントロール可能といたしました。放送局でのポン出し、イベント会場での効果音等にご活用頂けるIP オーディオ新製品です。

放送品質ST2110-30 対応オーディオモニタ「AM-3829」

ベストセラー機となったアストロデザイン製オーディオモニタが、新たにST2110-30を搭載した「AM-3829」が新登場。従来のSDI、MADI、AES、ANALOGのインターフェースも継承し、あらゆるシーンでの音声信号監視が可能となります。





SC アライアンス(株) (3-3501)

Harmony AoIP 県域 ·広域局向けAoIP ソフ トウェアラジオマスターシステム

従来のHarmony システ ムをベースに県域局や広 域局の放送マスター用 として十分な機能、操作 性、拡張性、冗長性、そし てクラウドマスター等、 将来の放送マスターシス



Harmony AoIP テムへの対応まで考慮し

た統合放送マスターシステムです。

TX50V3 FM 送信機 (BW Broadcast 社製)



これまで取り扱いを終了しておりましたイギ リスの放送機器メーカー「BW Broadcast」 の製品が、再び当社を通じてお求めいただける ようになりました。

出力50W 1U サイズのFM 送信機。Ethernet 接続で設定変更と監視が可能です。

565 FM SiteStreamer+ (Inovonics 社製) Model 565 SOFIA FM SiteStreamer+





アナログ、AES3 デジタル、およびAoIP スト リーミングオーディオ出力で提供します。

インターネット回線で遠隔地の電波状況をモ ニタリングできます。

Axia StudioCore (Telos 社製)

次世代AoIP コンソールエンジン StudioCore StudioCore は、Axia iQ、RAQ、DESQ ミキ シング・コンソール用の統合コンソール・エン ジンです。

最適化され た I/O、堅牢 な内部コン ソール電源 (オプショ



III Alliance

Telos

源も利用可能)、フル機能の24 チャンネル・ミ キシングエンジン、PoE 対応の専用5ポート AoIP ネットワークスイッチを1 つの2U ラッ クマウントパッケージに統合しています。

その他展示予定

■コンソール

ラジオミキシングコンソール»RAVE! (Angry Audio 社製)

■オーディオプロセッサー

マルチチャンネルオーディオプロセッサー »AIXpressor (Jünger Audio 社製)

■サウンドカード

Ravenna, SMPTE ST-2110 対 応 PCle サ ウンドカード» ALP-AES67 (Digigram 社製) ALP シリーズサウンドカード»ALP280e (Digigram 社製)

PCle ステレオサウンドカード»ALP222e (Digigram 社製)

IIP コーデック

ステレオIP オーディオコーデック» IQOYA X/LINK-ST (Digigram 社製)

ステレオIP オーディオコーデック» IQOYA X/LINK-LE (Digigram 社製)

放送用音声コーデック»Z/IP ONE/D (Telos 社製)

■コミュニケーションツール

AoIP インカムシステム»Infinity (Telos 社製) VoIP 電話システム»VX duo (Telos 社製)

- ■ラジオ局向けマスター時計システム(ESE 社) ◇GPS マスター時計»ES-185F
- ◊子時計»ES-943U
- ◇ デジタル表示アナログ時計»LX-5212U

(scmade 製)

◊3 相子時計用信号発生ユニット»TPG-110 ◊時計システム 信号変換ユニット

»TSC-218

◊シリアルフォーマットコンバータ

»BSC-120

池上通信機(株) (6-6213)

新製品メディア信号処理ソフトウェアプラッ トフォーム「ignismp」が加わったトータル システムソリューション「ignis」を中心に、放 送局の運用を再現した一体感のあるソリュー ションをご提案します。

ignis(イグニス)

トータルシステムソリューション

ignis は、システム統合管理ソリューション とメディア信号処理ソフトウェアプラット フォームからなるトータルシステムソリュー ションです。

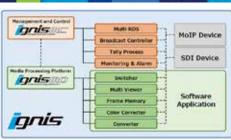
●ignis mc システム統合管理ソリューション システムの構築から設定・運用・操作そして 監視までをトータルでサポートする統合管理 ソリューションです。サードパーティ製品を 含めたあらゆるMoIP 機器やSDI 機器に対応 し、それらをハイブリッドに組み合わせて統 合管理します。

●ignis mp メディア信号処理ソフトウェア プラットフォーム

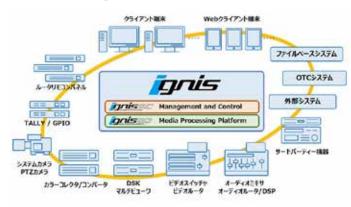
汎用サーバ上でメディア信号処理を行うた めのソフトウェアプラットフォームです。ス イッチャ/マルチビューワなどのさまざま な機能を持つアプリケーションを複数動作 させることにより、映像音声のリアルタイム 制作を行うことができます。

ignis mc とignis mp が綿密に連携するこ とで、管理制御と信号処理を合わせたトータ ルシステムソリューションを実現します。





ignis ソリューションイメージ



フォトロン(株) (6-8219、8107、8216)

Inter BEE 2025、フォトロンはHall8 にブースを3 カ所設け ます。ブース番号8219 はグローバルスタンダードのライブ/ スタジオ制作システム・編集ソリューションを展示、ブース番 号8107 はHARBOR、TASKEE を中心としたネットワークプ ラットフォームとスポーツ分野をメインとした各種クラウドソ リューションをご紹介します。

さらに今年10月からディストリビューターとして取り扱いを 開始した米AJA Video Systems の製品を展示するブース番 号8216 では、同社のIBC2025 発表製品を中心に、映像制作 のワークフローに沿った展示を行います。

また、Hall3 で開催の連携企画「INTER BEE DX x IP

PAVILION」にも参加しています。

ご来場の際はぜひ各ブースにお立ち寄りください。